

SHIRIBESHI

観光交流空間づくりモデル事業とは

観光交流空間づくりモデル事業は、地域の経済活性化、生活環境向上及び国民等の観光ニーズに応えることを目的として、地域特性を踏まえた観光戦略に基づき、多様な地域資源を活用し、地域の幅広い関係者が一体となって進める観光を軸とした良好な地域づくりと観光交流拡大の取組み（観光交流空間づくり）を、次のように支援するものです。

1 地域の自助努力による観光交流空間づくりを国土交通省が後押し

複数市町村からなる地域において、地域特性を活かしつつ幅広い関係者が一体となって自立的に進める観光交流空間づくりを、国土交通省が後押しします。

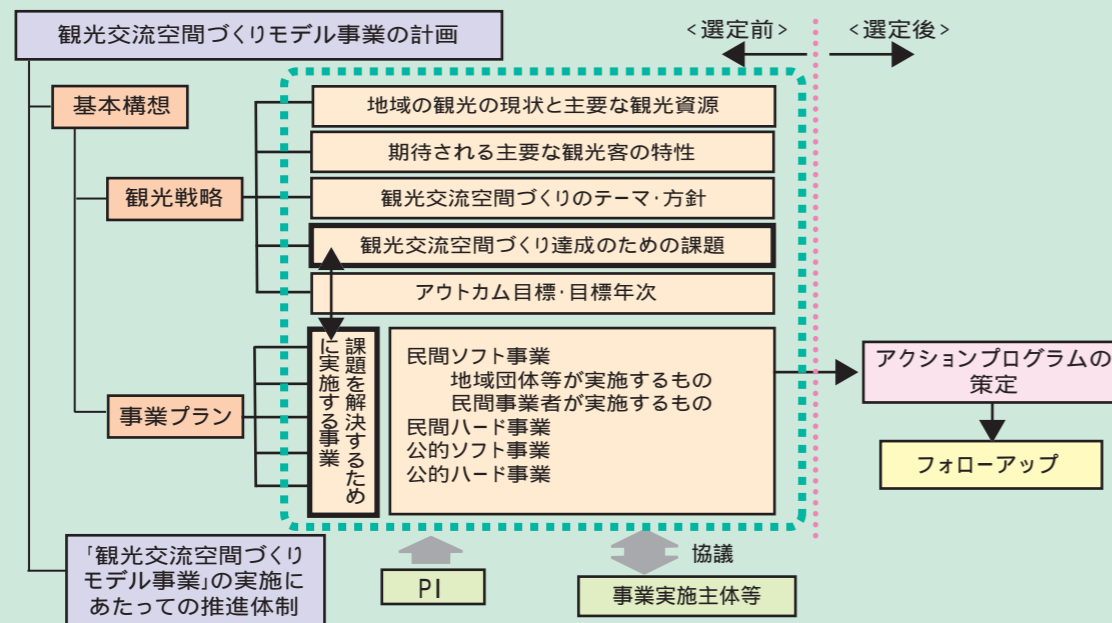
2 国土交通省が所管のハード・ソフト施策で総合的に支援

地域の観光交流空間づくりの成功を後押しするため、国土交通省はインフラ整備等のハード施策とディステーションキャンペーン展開等のソフト施策の両面から、地域の進める必要な事業を総合的に支援します。

3 観光交流空間づくりで重要な役割を果たすNPOも支援対象

本モデル事業対象地域において、NPOが進める観光戦略の核となる魅力ある地域づくりの取組み、交流活動等のうち先進的な取組みを支援します。

観光交流空間づくりモデル事業の概要



後志地域広域連携観光交流推進協議会

市町村	小樽市 島牧村 寿都町 黒松内町 蘭越町 ニセコ町 真狩村 留寿都村 喜茂別町 京極町 倶知安 共和町 岩内町 泊村 神恵内村 積丹町 古平町 仁木町 余市町 赤井川村	・事業プラン全体に係る連携・調整 ・関連するソフト・ハード事業の実施・支援 ・各行政区域内の各団体間の連携・調整 ・地域住民への周知、参画促進
観光関係事業者	(株)ジェーティービー 近畿日本ツーリスト(株) (株)ジャルトラベル北海道 北海道旅行業協会 北海道旅客鉄道(株) 北海道中央バス(株) ニセコバス(株) 道南バス(株)	・関連するソフト事業の企画・実施 ・観光施設整備・地域内交通の充実等のハード事業の実施 ・各種キャンペーン活動等の実施 ・ツアー商品等の新規開発
NPO等関係団体	NPO法人しりべつリバーネット 後志観光連盟	・関連するソフト事業の企画・実施 ・行政や各団体の実施する制度・事業への参画
地元関係者	小樽後志ブロック商工会議所連絡協議会 後志管内商工会連合会 後志地区農業協同組合長会 小樽地区漁業協同組合長会 後志地区森林組合振興会 後志町村会	・イベントや各種キャンペーン活動等情報発信 ・関連するソフト事業の実施・支援 ・社会実験の実施 ・製造業、商業、農林水産業等と観光産業との連携・調整
北海道	後志支庁 小樽土木現業所	・道路、河川、港湾、農業農村等の基盤整備 ・関連するソフト・ハード事業の実施・支援等 ・管内地域住民への周知、参画促進
オブザーバー	小樽開発建設部 北海道運輸局	・道路、河川、港湾、農業農村等の基盤整備 ・交通事業者・観光関連団体との連携・調整 ・関連するソフト・ハード事業の実施・支援等
事務局	小樽市	

後志地域観光交流空間づくりモデル事業



～ 出会い・発見、自分流。スローな旅、しりべし。～

後志スロー・コリドー構想



後志地域広域連携観光交流推進協議会

HIRIBESHI

北海道観光のすべてが凝縮された後志地域、 その魅力を生かしたオリジナリティあふれる“しりべしの旅”を提案します。

後志地域は、平成15年度に国土交通省の「観光交流空間づくりモデル事業」に選定されました。「後志スロー・コリドー構想」を基本とし、地域の市町村、観光関連事業者、NPO団体、地元関係者などで構成する「後志地域広域連携観光交流推進協議会」において計画を策定したもので、協議会では、今後、国土交通省の重点的な支援を受けて、本構想の実現に向けて取り組んでいきます。

「後志スロー・コリドー構想」は、多様な観光資源に恵まれた後志地域の特性を生かして、ゆっくりとした時間を過ごせるオリジナリティあふれる“しりべしの旅”を実現するため、2つの戦略と4つのプロジェクトで構成されており、それらの総合的な推進による後志地域の観光交流空間づくりを目指しています。



後志の観光特性

- <優位性>
 全国・海外にも知られた第1級の観光資源が存在
 地域独自の観光資源がバラエティー豊かに存在
 観光資源間の距離が短く移動・周遊が比較的容易
 大都市(札幌)、国際空港(新千歳)から至近、国際港湾(小樽港)が存在
 小樽・ニセコを中心に観光交流の人材・ノウハウが蓄積
- <問題点...克服すれば発展の可能性>
 多様な観光資源の発掘や情報発信が十分でなく、観光形態・ニーズの変化に十分対応していない

後志観光ステップアップの課題

1. 後志の魅力を生かした、個性あふれる観光交流空間の実現
2. 美しく清潔な、居心地のよい観光交流空間の実現
3. 国際化・情報化・個人旅行化に対応した誰もが旅行しやすい観光交流空間の実現

観光形態の変化

個人型旅行への移行
 滞在型・リピート型・体験型観光への移行
 自己実現の旅、スローな旅、癒しの旅への欲求
 国際化による外国人観光客の増加
 情報化の進展による観光行動の変化

アウトカム目標

総観光客数.....	平成14年度: 24,392千人
	平成19年度: 30,246千人 (24.0%増)
外国人観光客数...	平成14年度: 71千人
	平成19年度: 151千人 (112.7%増)

誰もが安心して後志にアクセスできる

快適交通プロジェクト

- ・後志地域までのスピーディーで快適なアクセスの確保
- ・誰もが安心して地域内を回れる交通ネットワークの形成



誰もが自由に情報にアクセスできる

観光.comプロジェクト

- ・案内所のネットワークとITによる地域内観光情報の共有化
- ・観光行動に対応した案内サインの統一・整備



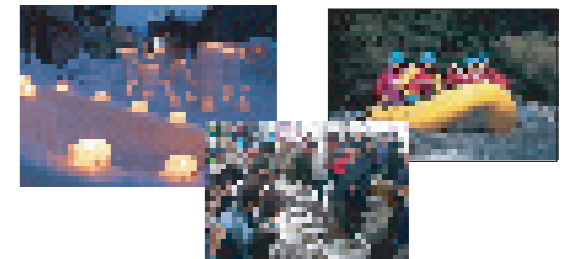
あらゆる人々が観光資源・メニューを自由に享受できる
「基盤整備戦略」

地域の魅力を発掘し、観光資源・メニューとして磨き上げる
「魅力づくり戦略」

後志の魅力を発掘し、磨きあげる

ディスカバー“しりべし”プロジェクト

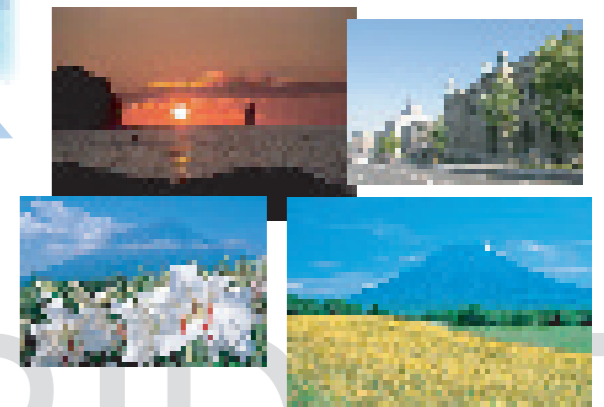
- ・出会い・交流を演出する拠点・ルートづくり
- ・産業・文化・環境の活用による新たな観光資源の開発
- ・各世代に対応した心と体のリフレッシュメニューの創造
- ・地域資源を生かした多様なアクティビティの充実



地域全体の魅力をボトムアップする

美しい“しりべし”プロジェクト

- ・個性あふれる(まちなみ、道路、海岸等)景観の整備
- ・地域ぐるみで参画する花いっぱい運動の推進
- ・後志ゴミゼロ運動の推進
- ・観光業者から地域住民までのホスピタリティの向上



SLOW CORRIDOR